

ふらっと通信



第30号

発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」
 企画編集:地域づくり支援員(三橋・原)
 〒299-2292 南房総市久枝327番地(南房総市富山地域センター内)
 メールアドレス:tomy_furatt@yahoo.co.jp

TEL 0470-57-3000
 FAX 0470-57-3002



子どもたちの見守り

学校のある日はほぼ毎日、市部の踏切で高梨和江さんと川名香代子さんが、子どもたちの登校を見守っています。



草取りなど清掃作業

老人会等が富山国保病院や岩井駅構内公共施設の清掃作業を行っています。

「ふらっと通信」は「トミー協働つうしん」発行から、数えて早くも第30号を迎えました。毎月、活動状況を皆さんにお知らせするほか、地域の出来事やいろいろな活動なども取材して紹介してきてきました。このことにより、地域のこ

とをよく知ってもらい、もっとよくしたいこうとうきつかけになり、活動が広がっていきければいいなあと思っています。これからますます紙面の充実を図り、より多くの方に読んでもらえるようにしていきます。

創刊から30号を迎えます
 ますます紙面の充実を図っていきます



富山地域づくり協議会「ふらっと」
 会長 佐野 左内



新年明けまして
 おめでとーございませす

お正月には、一家団欒で楽しいお正月を過ごされたことと存じます。昨年、7月に白鳩保育園児と一緒に市部バイパスへの彼岸花植栽。8月には、地域の交流を目的とした「ふらっとフェスタ」を行い、10月にはアウトドアの知識を防災に活かす講座を開催多くの皆さんに参加していただき、久しぶりに地域のにぎわいを感じていただいたと思います。ふらっとの活動も少しずつ地域の皆さんに知られ、多くの方に参加していただいております。また、地域で行っている奉仕活動へのお手伝いも増えてまいりました。3年目を迎える平成25年度も、「山や豊かな自然を活かし、やすらぎを共感しあえる地域づくり」を目指して一歩ずつ進んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。

今月号では、「ふらっと通信」創刊30号を記念して高崎と山田にお住いの高山さんと川名さんに、将来の富山のすがたをどのように考えているのかお聞きしました。

私とこれからの富山のすがた

子育てしやすい魅力ある地域に

私は、富山で生まれ育ちました。高校を卒業してからはしばらく離れていましたが、10年前結婚を機にまた富山に帰ってきました。富山は、子どもの時と比べたら町の様子は少しずつ変わってきました。



高崎 高山淳子さん家族
 信吾さん(夫)
 大斗くん(長男)
 なるちゃん(長女)

が、富山の自然は今も変わらずにいてくれます。現在は、二人の子どもの子育てをしています。残念ながら私が子どもの頃より

り小学校の生徒数が、半分以下になってしまっています。子育てをしてきて感じたことは、この地域に芝生の広場や遊具のある大きな公園がないということ。子どもは広いところがあれば自然と体を動かし走り回って楽しみ、また小さい子を育てている親にとっても車の心配もなく安全で憩いの場にもなります。子育てしやすい魅力ある地域になれば、子育て世代が富山に住み、子どもも人口も増えてくるのではないのでしょうか。これからの時代、子どもにやさしい子育てに適した地域づくりを考えていってほしいです。2年後に移転してしまう富山小学校の跡地を何か子どもたちのために利用してもらえたらうれしいです。

笑顔あふれる地域づくりがキーポイント

今、私たちの住む富山、いや、この南房総地域ではたくさんの方々の不安を抱えています。

仕事や雇用がなく若年層の都市への流出による少子化、そして全体人口の高齢化・農業・酪農・漁業の衰退など例を挙げればキリがありません。現実問題としては、平成24年3月に岩井幼小、平群幼小が閉校・閉園し、富山幼小として統合されました。私は、実家の小さな飲食店を家族で経営しています。嫁さんをもらい2人の娘にも恵まれました。今、そしてこれからの未来、しっかりと店を経営し家族を守るために、この問題と向き合っていかなければなりません。館山自動車道が繋がると、都市部からのアクセスがぐっと良くなり観光という分野に大きな期待が持

て便利になりました。そしてその恩恵をフルに活用すべく、富楽里を主軸とした複合施設の充実化や農業・酪農・漁業の体験誘致などたくさんの方々の笑顔が溢れる地域づくりがこの問題を打破していくキーポイントでないかと思っています。



山田 川名義人さん家族
 恵さん(妻)
 凛音ちゃん(長女)
 芽衣ちゃん(2女)

もちろん私としても店の改装、店舗展開などを未来を視野に入れ、これからの皆さんの方においしい料理を提供していきたいと思っています。

地域と一緒に各団体と連携して、地域づくりを進めます

富山地域づくり協議会「ふらっと」は平成23年4月に発足し、3年目に入ろうとしています。これまで環境美化、親子・地域交流、防災と幅広く活動してきました。主な活動は次のとおりです。
これからも地域と一緒に、また、さまざまな団体と連携して、富山ならではの地域づくりを進めていきます。

彼岸花の植栽



白鳩保育園と一緒に、平成23・24年と2年連続で市部バイパスに彼岸花の球根を植えました。

ふらっとハイキング



平群の歴史を探る伊予ヶ岳ハイキング。天神絵巻を見学して好評でした。(H23.12.)

岩井川親水公園清掃作業



平成23年6月から11月にかけて計4回、地元の人たちと清掃活動を行いました。

花いっぱい運動



いわい案内人の会・観光協会と共に、毎月岩井駅構内の草刈りや花の植栽を行っています。

吉井農村公園親子交流イベント



地元の人たち91人が参加して、ゲームや富山中プラスバンド部の演奏・バーベキューなどを楽しみました。(H23.7)

自主防災講座



防災意識の向上を目指して開催。緊急時にどんな行動をしたらよいか、考えさせられました。(H23.6) (H24.10)

高崎区の防災訓練に参加



ふらっとは、非常持ち出し袋の中身の実物を提示・展示したり、ハイゼックス米の非常炊き出しの仕方などの説明を行いました。(H24.1)

富山小開校を祝う



ふらっとは、岩井地区青年主催の富山小開校イベントに協力し、かき氷の振舞いや子どもたちへお菓子の無料配布などを行いました。(H24.8)

ふらっとフェスタ



盆踊りの復活で始まり、ゆかた美人コンテストや祭囃子などを行い、地域の交流を深めました。(H24.8)

富楽里すいせん祭に参加



ふらっとのPRを兼ねて、活動紹介や富山中・富浦中プラスバンド部の演奏、じゃんけん火起こしゲームなどを行いました。(H24.1)

活動後の成果が少しずつ目に見えてきています!

市部バイパスの彼岸花植栽は2年目を迎えて、昨年植えた球根が大きくなって、側道を真っ赤な花で彩ってくれました。

市部バイパスが草刈りや植栽によってきれいになったことで、近くの農家の人たちも田のまわりの草刈りをしてくれて、捨ててあるゴミが少なくなったように思われます。



岩井川親水公園の清掃活動は昨年度いっぱい、堆積していた土砂のとり除きや枝払いなどを、地域の方々やシルバー人材センターと一緒にきれいになりました。

これによって、今年度は市部と久枝区の方々の手により錆が出ていた遊歩道防護柵のペンキ塗りが行われました。

